

令和5年度一般会計予算

90億3000万円

前年度から7700万円減少



歳入

▷問い合わせ 財政係 (☎223-3578)



【自主財源内、その他の内訳】

諸収入8億9261万円（うち、モーターボート競走事業収入7億円）、寄付金1億4251万円、繰越金5000万円、分担金・負担金4287万円、財産収入2938万円

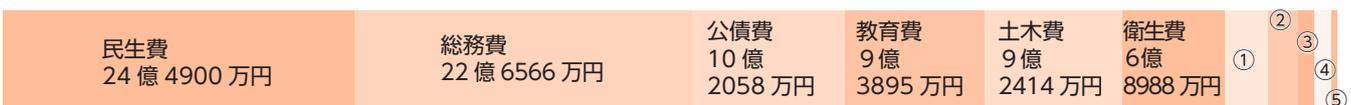
【依存財源内、その他の内訳】

地方譲与税3465万円、法人事業税交付金2017万円、地方特例交付金1100万円、配当割交付金995万円、株式等譲渡所得割交付金830万円、環境性能割交付金474万円、利子割交付金46万円

【主な歳入の増減】

- ・町税 町民税、固定資産税の増額などにより、2223万円（1.9%）増加しています。
- ・地方交付税 国の地方財政計画では増額となりますが、山鹿保育所の完全民営化により全体では5000万円（2.0%）減少しています。
- ・国庫支出金 山鹿保育所の完全民営化に伴う国庫負担金やデジタル田園都市国家構想交付金などの増額により5966万円（5.1%）増加しています。
- ・町債 芦屋釜の里収蔵展示施設改修事業などの減額により6億6000万円（45.5%）減少しています。

歳出



①消防費 2億9169万円、②商工費 2億639万円
③議会費 1億698万円、④農林水産業費 1億495万円、⑤その他 3178万円

【主な歳出の増減】

- ・民生費 山鹿保育所の完全民営化に伴う指定管理料や私立保育所等補助金の減額により1億5725万円（6.0%）減少しています。
- ・総務費 町有地法面崩落対策工事や庁舎屋上防水改修工事などを行いますが、芦屋釜の里収蔵展示施設改修事業などの減額により全体では1億1136万円（4.7%）減少しています。
- ・教育費 芦屋東小学校校舎大規模改修事業や総合体育館スロープ屋根等設置事業などを行うため1億5029万円（19.1%）増加しています。
- ・土木費 緑ヶ丘団地9棟エレベーター設置工事などを行いますが、魚見公園整備工事設計委託や下水道事業会計補助金などの減額により全体では5832万円（5.9%）減少しています。



【用語の説明】

- 自主財源 町が自主的に収入できる財源
- 依存財源 国や県の基準により交付され、自主的に収入できない財源
- 地方交付税 すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように、国から配分されるお金
- 町債 町が国や銀行から借り入れるお金
- ※ポイント 町債の返済金には地方交付税で措置されるものがあります。町の主な町債である臨時財政対策債は100%、過疎対策事業債は70%が返済時に地方交付税に増額されます。

主な事業

第6次総合振興計画前期基本計画に基づき、次の事業に取り組みます。

※ 10万円未満は四捨五入

住民とともに進めるまちづくり

- ボランティア活動センター運営事業 560万円
- 自治区活性化事業交付金 700万円

子どもがのびのびと育つまちづくり

- 子ども医療費助成金 6480万円
- 出産祝金 940万円
- 小中学校・高校生等通学費補助金 1040万円
- 新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助金 640万円
- 学校給食費負担軽減事業 1970万円
- 小中一貫教育事業 1550万円
- 小中学校情報機器（ICT）活用事業 6680万円
- 芦屋東小学校校舎大規模改修事業 1億160万円

活力ある産業を育つまちづくり

- 粟屋地区農道側溝改良事業 1220万円
- 創業促進支援事業補助金 1330万円
- 空き店舗等活用事業補助金 400万円
- さわら普及活動実行委員会補助金 110万円
- あしや花火大会実行委員会補助金 1850万円
- あしや砂像展実行委員会補助金 3370万円
- 特産品開発支援事業補助金 180万円
- 芦屋港活性化推進事業 1億1390万円

安全で安心して暮らせるまちづくり

- 老朽危険家屋等解体補助金 1500万円
- 防犯カメラ設置補助金 50万円
- 消費者生活相談事業 510万円
- 高齢者運転免許証返納者支援事業 60万円
- 町有地法面崩落対策工事（城山公園横） 1億900万円

いきいきと暮らせる笑顔のまちづくり

- 巡回バス運行事業 2370万円
- 老人憩の家運営事業 2730万円
- 総合体育館スロープ屋根等設置事業 3040万円
- 中央公民館スロープ屋根設置事業 1160万円

環境にやさしく、快適なまちづくり

- 緑ヶ丘団地整備事業 1億1090万円
- 定住促進奨励金 1210万円
- タウンバス運行事業 7120万円
- タウンバス購入事業 2710万円

心豊かな人が育つまちづくり

- 図書館運営事業 2020万円
- 芦屋釜の里運営事業 5160万円



モーターボート競走事業会計からの収益金

ボートレース芦屋ではさまざまな収益向上策に取り組んでいます。モーニングレースによる電話投票の売り上げが好調であるため、令和5年度はモーターボート競走事業会計から7億円の収益金を見込んでいます。この7億円は次の事業に活用し、芦屋町の活性化や町民の皆さんの生活に役立てていきます。



将来への備えに役立てます

- 競艇収益まちづくり基金積立金 2億円
- 公共施設等整備基金積立金 2億円

学校教育の支援に役立てます

- 学校給食費負担軽減事業 1950万円

商工業の振興に役立てます

- 創業促進支援事業補助金 600万円
- 空き店舗等活用事業補助金 100万円

町民の皆さんが利用する施設運営費に役立てます

- 町民会館運営事業 1200万円
- 老人憩の家運営事業 2600万円
- レジャープールアクアシアン運営事業 500万円
- 公民館・図書館運営事業 4400万円
- ボランティア活動センター運営事業 500万円

そのほか皆さんの生活に役立てます

- テレビ受信料補助金 1000万円
- 敬老祝金 800万円
- コンビニ交付（住民票・税証明等）事業 500万円
- 子育て支援事業 2000万円
- タウンバス・巡回バス運行事業 1800万円
- 国民健康保険特別会計繰出金 4000万円
- 下水道事業会計補助金 2000万円
- 国民宿舎特別会計繰出金 100万円

芦屋町の魅力を活かした観光推進に役立てます

- 祭りあしや実行委員会補助金 50万円
- あしや花火大会実行委員会補助金 800万円
- さわら普及活動実行委員会補助金 50万円
- 特産品開発支援事業補助金 150万円
- プロモーション事業等観光推進事業 500万円
- 芦屋港活性化推進事業 3500万円

今年度は、5月にSGボートレースオールスター、12月にGI周年記念競走、2月にGI九州地区選手権競走を開催します。



移住・定住などの住宅施策に役立てます

- 老朽危険家屋等解体補助金 800万円
- 中古住宅解体後の新築住宅建築補助金 100万円

特別会計予算

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入により事業を行う場合、その事業の経理をほかの会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置しているものです。

※1万円未満は四捨五入

公共下水道事業会計

収益的収入	7億 4750万円
収益的支出	7億 6609万円
資本的収入	3億 8215万円
資本的支出	5億 8286万円

主な収益的収入は、下水道使用料3億 5322万円や一般会計からの補助金です。主な収益的支出は、^{かんきょ}管渠やポンプ場、浄化センターに要する経費のほか、減価償却費や企業債の支払利息です。

主な資本的収入は、企業債借入金、国庫補助金（社会資本整備総合交付金）、一般会計補助金です。

主な資本的支出は、浄化センターの改築工事委託費、企業債の返済費用などです。

芦屋中央病院貸付金特別会計

収支 5億 2662万円

芦屋中央病院に関する町債の借り入れや、借り入れた町債の返済を行うための特別会計です。

主な収入は、医療機器購入に伴う町債の借り入れで2億 5780万円です。

主な支出は、町債の返済費用で2億 6882万円です。

モーターボート競走事業会計

収益的収入	1532億 1918万円
収益的支出	1469億 9397万円
資本的収入	0万円
資本的支出	4億 3168万円

主な収益的収入は、芦屋本場開催に伴う勝舟投票券発売金1088億 1400万円や場外発売受託事業収入です。

主な収益的支出は、売り上げに伴う払戻金や交付金などの法定費、選手賞金、場外発売受託事業費などです。

主な資本的支出は、2階スタンド改修工事などの施設改良費や資産購入費などです。

国民健康保険特別会計

収支 16億 2092万円

職場の健康保険と後期高齢者医療制度に加入している人や生活保護を受けている人を除く全ての人が加入する国民健康保険の保険給付を行う制度です。

主な収入は、加入者が納める国民健康保険税（後期高齢者支援金・介護保険料を含む）2億 2766万円、県からの補助金12億 312万円です。

主な支出は、保険給付費と国民健康保険事業費納付金で全体の95.2%を占めています。

後期高齢者医療特別会計

収支 2億 6999万円

75歳以上の高齢者などに対する医療へ保険給付を行う制度です。

主な収入は、保険料1億 8865万円、一般会計繰入金7335万円です。

主な支出は、後期高齢者医療広域連合納付金で全体の93.4%を占めています。

国民宿舎特別会計

収支 856万円

利用者サービスの向上などを目的に、指定管理者制度を導入した経営の18年目です。

主な収入は、行政財産使用料などの諸収入606万円、指定管理者からの納入金250万円です。

主な支出は、屋上防水工事設計委託料と施設整備の修繕料です。

給食センター特別会計

収支 1億 4630万円

給食センターでは、毎日、安全・安心でおいしい給食を目指して調理をしています。

主な収入は、学校給食費収入が4118万円、一般会計からの繰入金が1億 309万円です。

主な支出は、賄材料費のほか、給食調理業務等委託費などです。